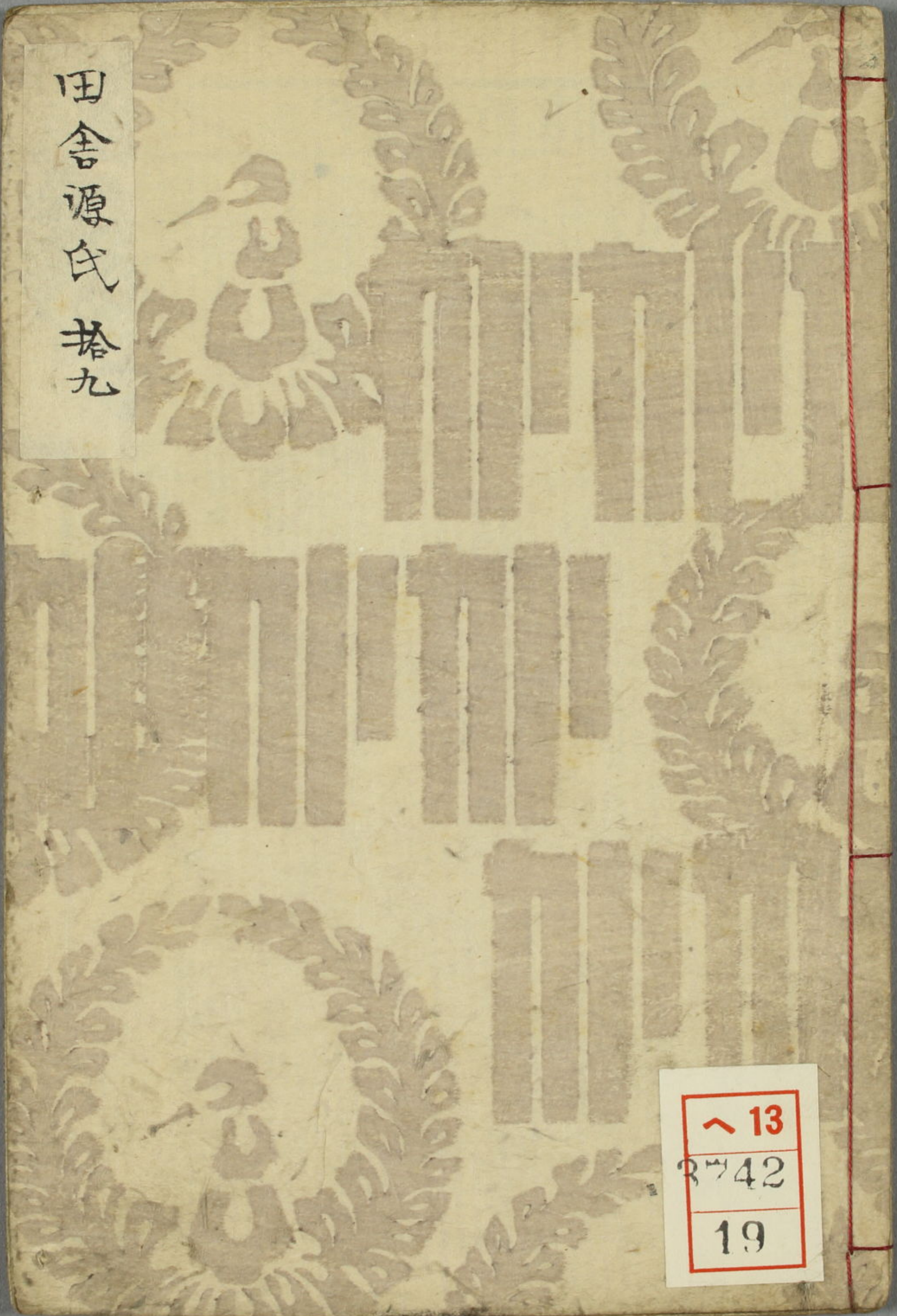
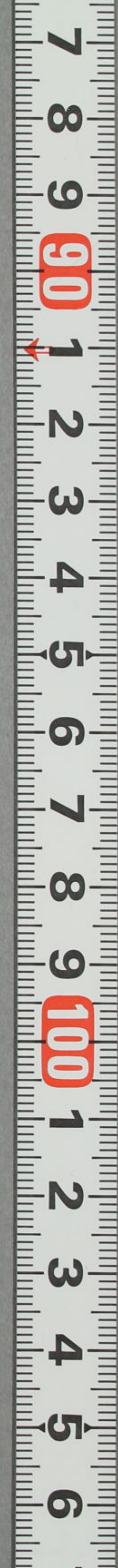


田舎源氏拾九



^ 13
8742
19



天保七年丙申新春新影

修紫田舎源氏

名三十八編より九二編まで開板おかしき序の巻は種彦の

笠亭仙果作

一筋道雪眺望 全四冊

歌川國芳画

種彦校合 仙客草拍琳作

井筒屋の箱字 紫房紋及箱

八百屋乃娘 全六冊 歌川貞秀画

柳亭種彦作 歌川國貞画

久十徳世話蒙求 全四冊

歌川貞秀画

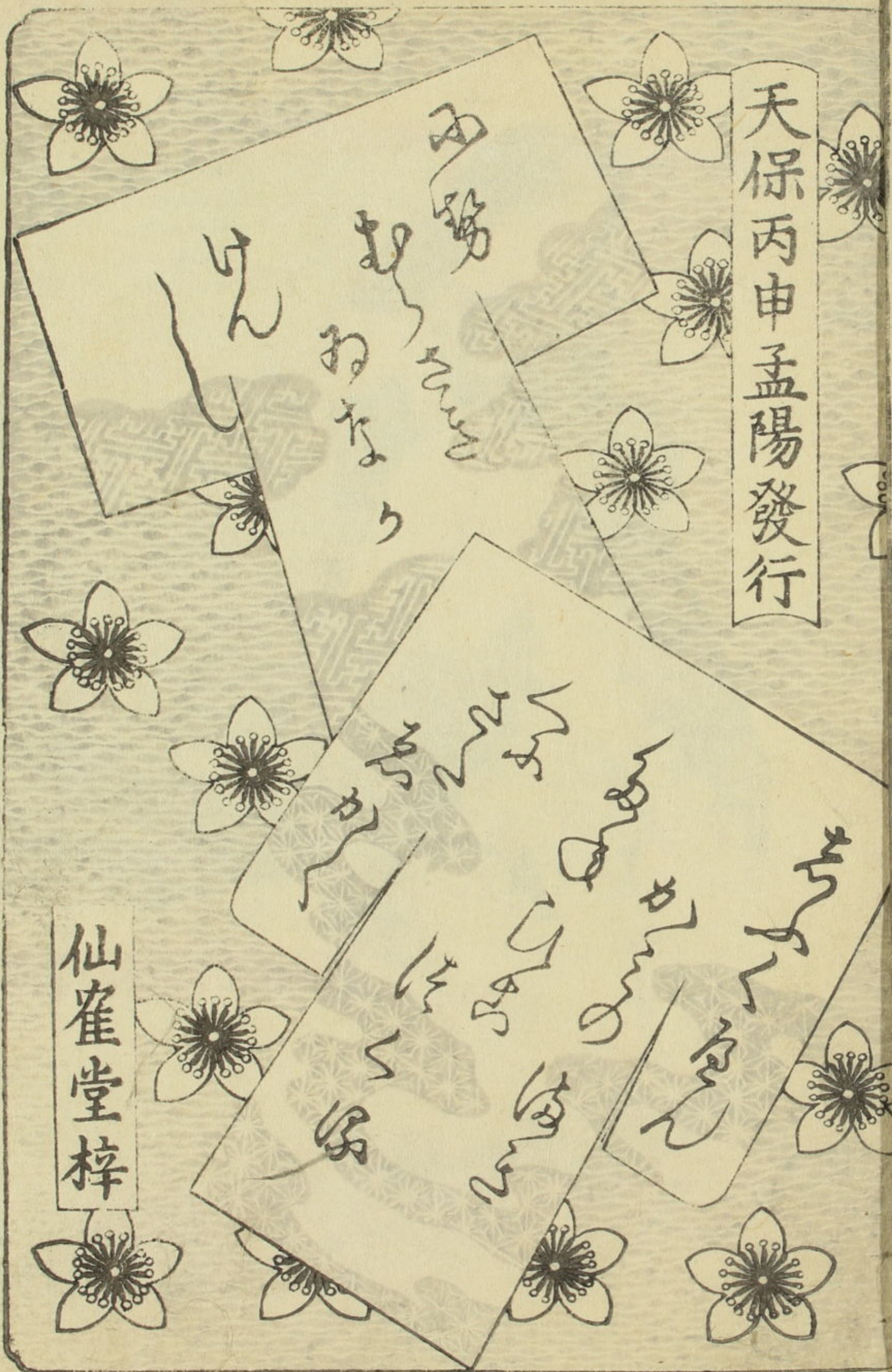
糸柳花縁結 全四冊

歌川貞秀画

書物地本錦繪問丸通油町仙鶴堂鶴屋喜右衛門

昔漸まらるるく三冊 びり諸火三巻二冊 種彦校合 貞秀画 びり諸浦島づい三冊 茶室のいろは二冊

天保丙申孟陽發行



仙雀堂梓

狸彦作

因原四

修業
為女

何



名



十九編下



鶴屋
梓

明 13
742
19

彫新・春

傍紫

田

種彦作

國貞画



名源氏

第十九編 下卷

版屋鶴町油通

一

此編十葉稿大なり 刻予故ありて源氏の巻の教よ存く五十余年
経るれ下谷成離浅草に居とトを頃より明石より光氏の移る
條に當りても頗奇偶といふべき故に這こる程るれと上野のひと
らと隔りしも彼越々この山の飛遙とと書る烟を扇ふ古郷のうら
思ひるも此所あり樓め物ありて月とるふよりなれば池水より
舎あり林ありと納子も町るんどもあかこそと年順の住ひより
明るるをかりの巻の初は仙通ひよりまづ南の馬場へいづる小路と隔て林の
林の深ありとるれ 富士古根の深白く雨降山の青やう湯島乃宮居と
右にまづ推寺の佛閣の左に邊といひつゝれは樓上の涼めの自讀のやうるれと
傍紫ふまの一本の茂睡が墓ある金龍寺の門の並ひ木林の下道南の方
丁字街へし未の秋のすゑ移りし新書のかたりふ記

天保丙申孟春發行

柳亭種彦

彦



百小式十七編

三三





源氏物語

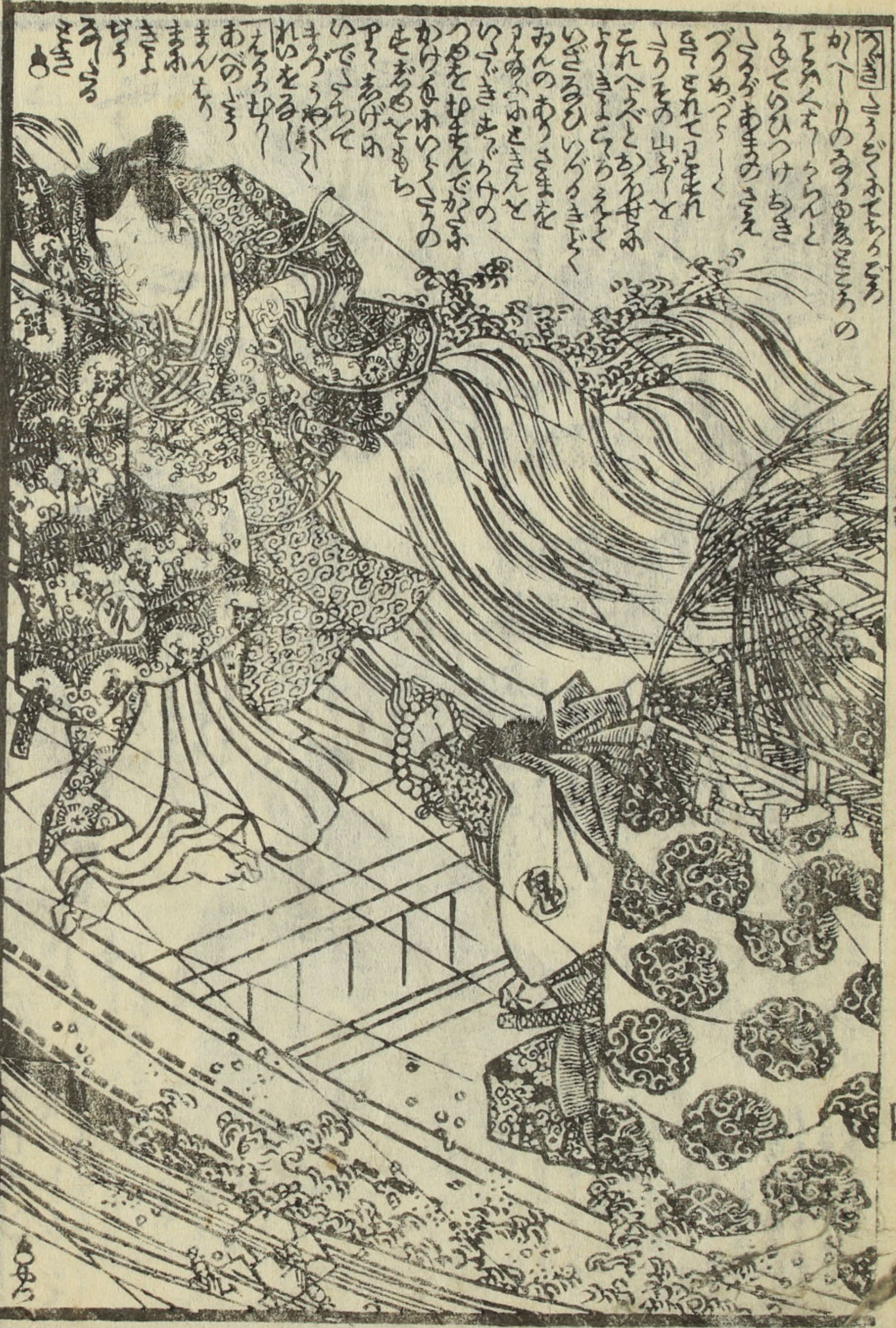
Handwritten text in a cursive style, likely a transcription of a portion of the Tale of Genji. The text is arranged in vertical columns, starting from the top right and moving towards the left.



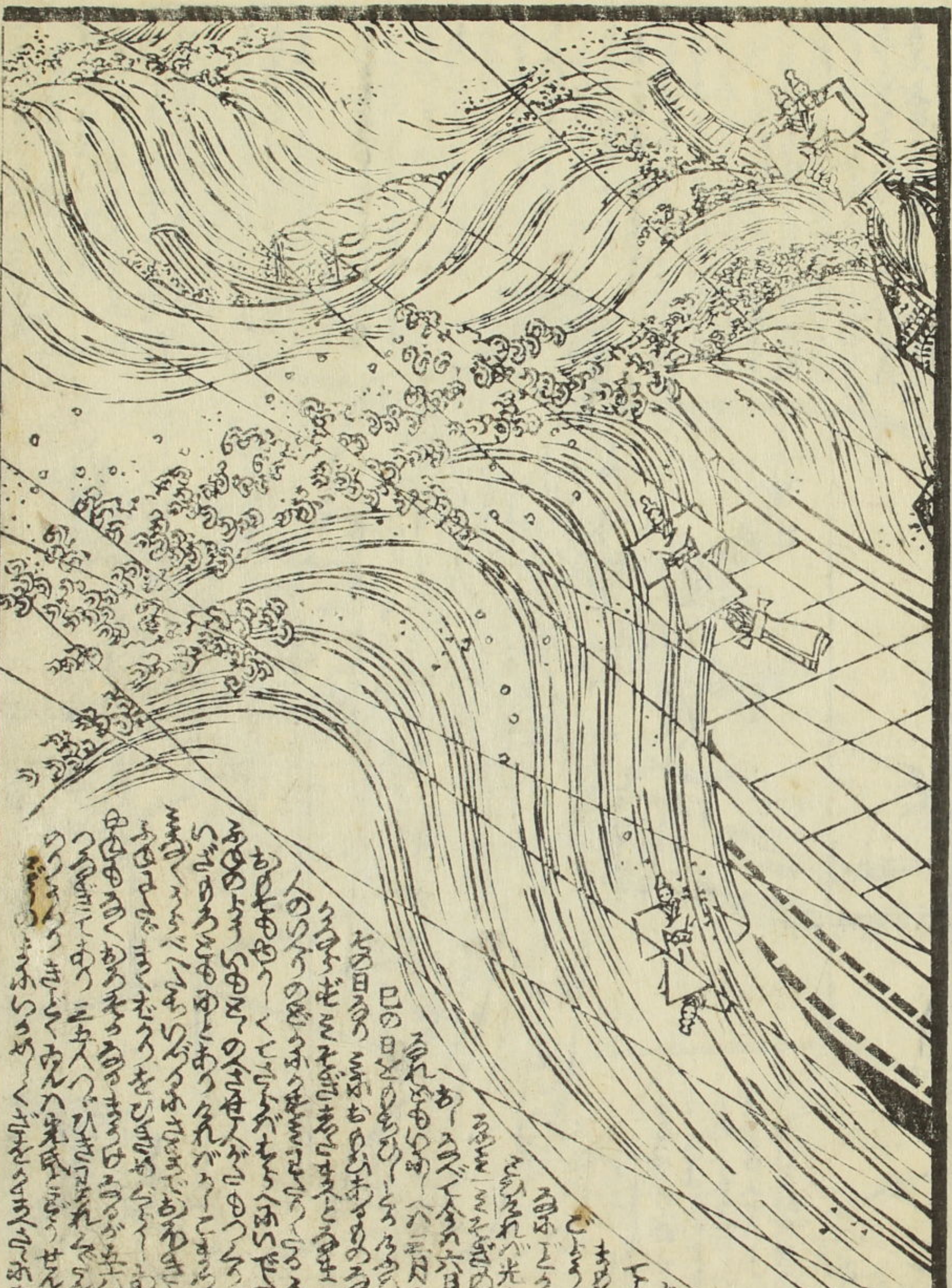
Handwritten text in a cursive style, continuing the transcription of the Tale of Genji. The text is arranged in vertical columns, surrounding the central illustration.

源氏物語





かゝりのあはれまゝの
かゝりあはれまゝの
かゝりあはれまゝの
かゝりあはれまゝの
かゝりあはれまゝの
かゝりあはれまゝの
かゝりあはれまゝの
かゝりあはれまゝの
かゝりあはれまゝの
かゝりあはれまゝの



あはれまゝの
あはれまゝの
あはれまゝの
あはれまゝの
あはれまゝの
あはれまゝの
あはれまゝの
あはれまゝの
あはれまゝの
あはれまゝの



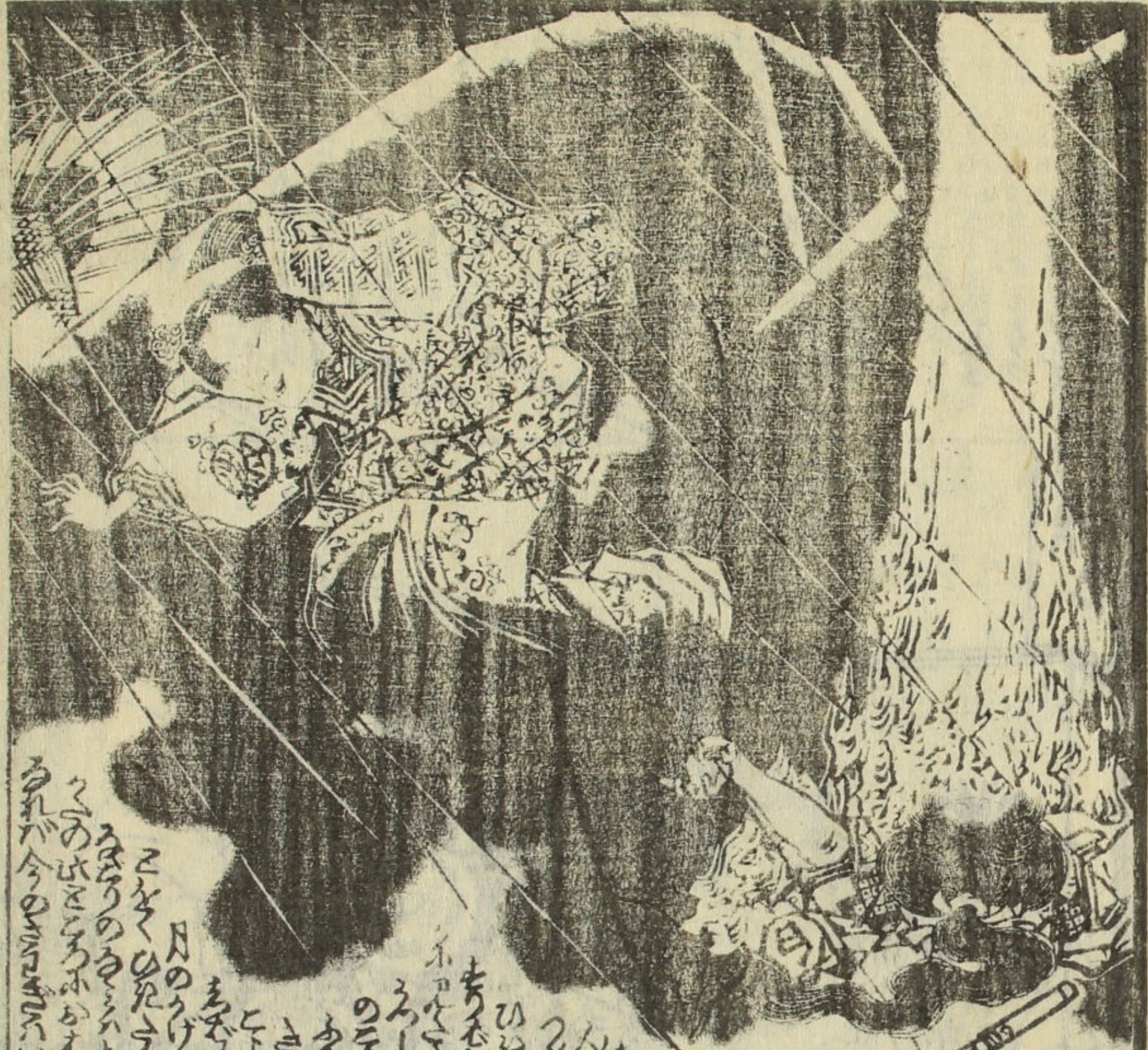
つぎあつたよりのまゝでござつたのゆゑか
あつたよりのまゝでござつたのゆゑか
あつたよりのまゝでござつたのゆゑか

あつたよりのまゝでござつたのゆゑか
あつたよりのまゝでござつたのゆゑか
あつたよりのまゝでござつたのゆゑか

あつたよりのまゝでござつたのゆゑか

あつたよりのまゝでござつたのゆゑか
あつたよりのまゝでござつたのゆゑか
あつたよりのまゝでござつたのゆゑか

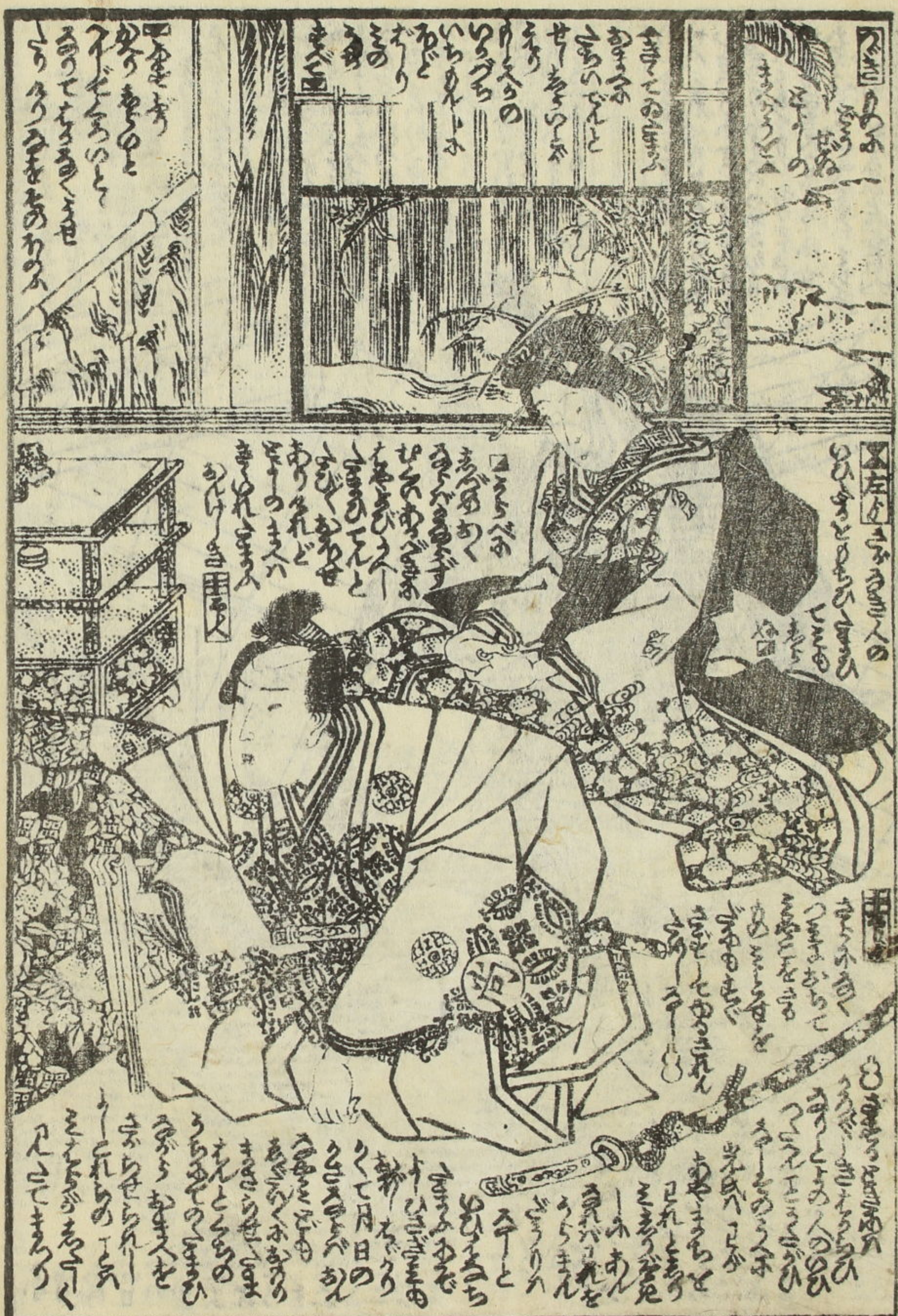
あつたよりのまゝでござつたのゆゑか
あつたよりのまゝでござつたのゆゑか
あつたよりのまゝでござつたのゆゑか



あつたよりのまゝでござつたのゆゑか
あつたよりのまゝでござつたのゆゑか
あつたよりのまゝでござつたのゆゑか



源氏一十九編



源氏一十九編



辭杏有青枝
 人のゆき
 かしら
 ひと川名
 いしむと
 るくまわく
 小の宗世
 あや子
 あま
 せりて

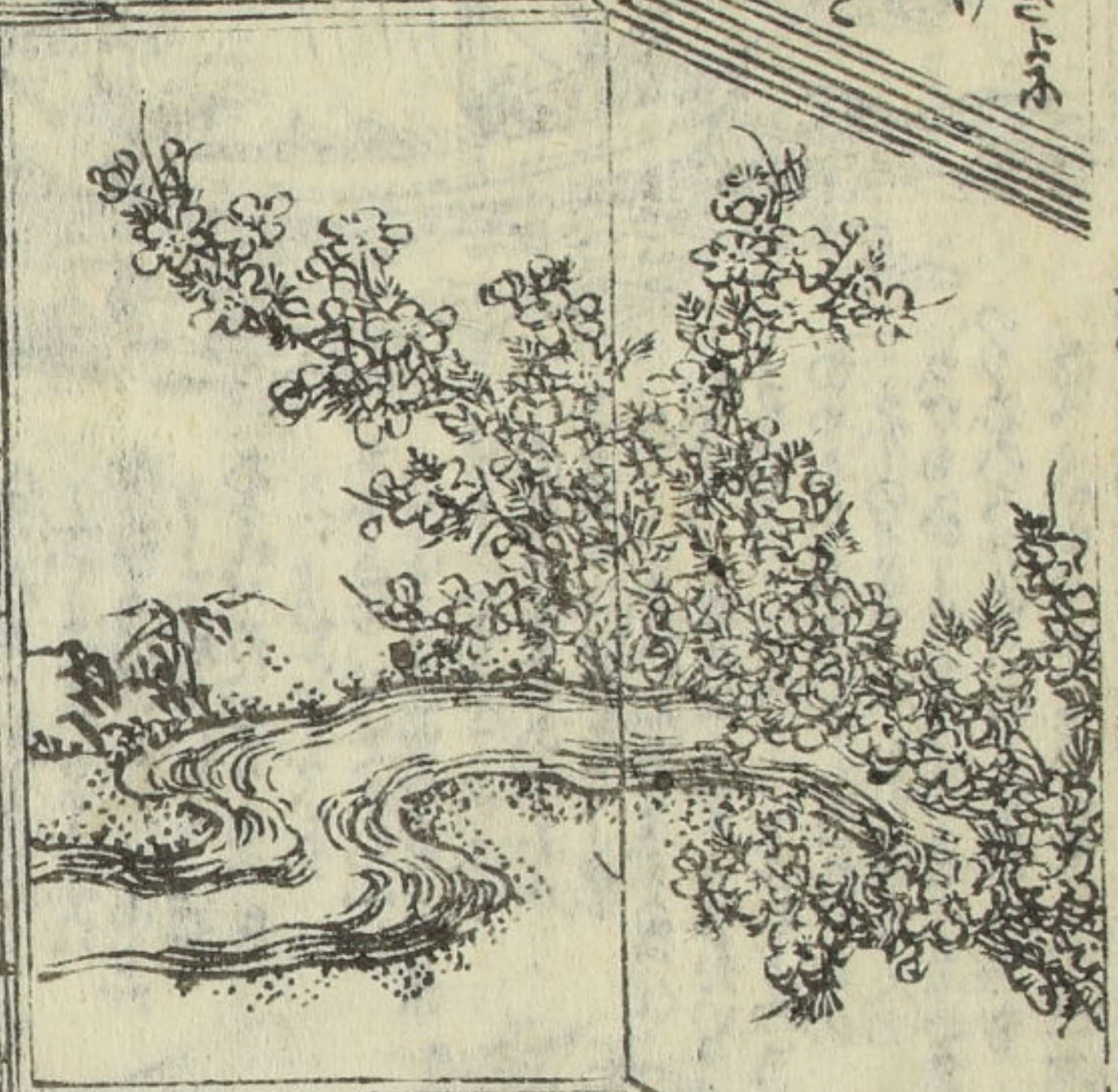
五
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十
 二十一
 二十二
 二十三
 二十四
 二十五
 二十六
 二十七
 二十八
 二十九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十
 五十一
 五十二
 五十三
 五十四
 五十五
 五十六
 五十七
 五十八
 五十九
 六十
 六十一
 六十二
 六十三
 六十四
 六十五
 六十六
 六十七
 六十八
 六十九
 七十
 七十一
 七十二
 七十三
 七十四
 七十五
 七十六
 七十七
 七十八
 七十九
 八十
 八十一
 八十二
 八十三
 八十四
 八十五
 八十六
 八十七
 八十八
 八十九
 九十
 九十一
 九十二
 九十三
 九十四
 九十五
 九十六
 九十七
 九十八
 九十九
 一百



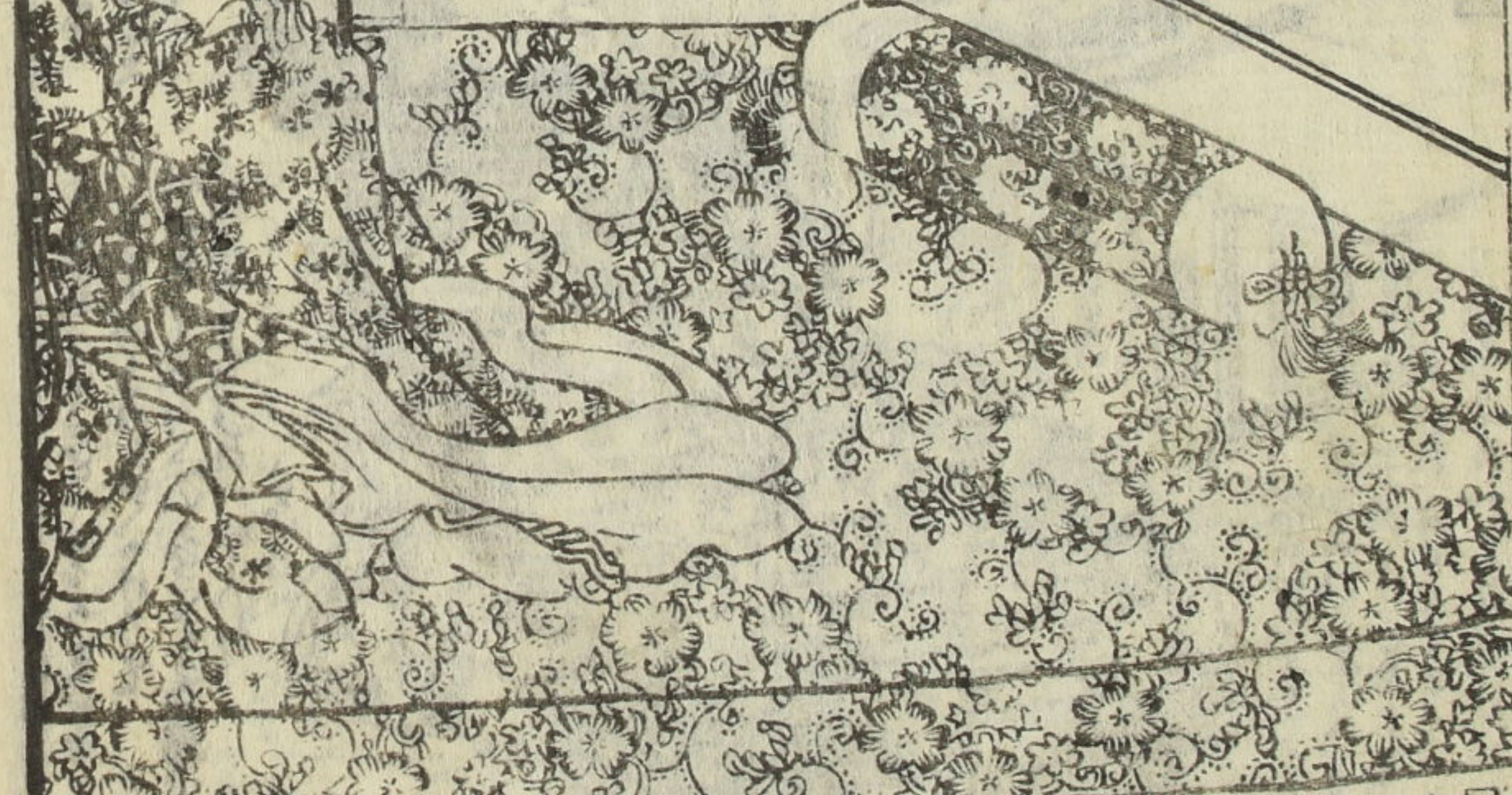
五
 六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十
 二十一
 二十二
 二十三
 二十四
 二十五
 二十六
 二十七
 二十八
 二十九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十
 五十一
 五十二
 五十三
 五十四
 五十五
 五十六
 五十七
 五十八
 五十九
 六十
 六十一
 六十二
 六十三
 六十四
 六十五
 六十六
 六十七
 六十八
 六十九
 七十
 七十一
 七十二
 七十三
 七十四
 七十五
 七十六
 七十七
 七十八
 七十九
 八十
 八十一
 八十二
 八十三
 八十四
 八十五
 八十六
 八十七
 八十八
 八十九
 九十
 九十一
 九十二
 九十三
 九十四
 九十五
 九十六
 九十七
 九十八
 九十九
 一百

五
 六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十
 二十一
 二十二
 二十三
 二十四
 二十五
 二十六
 二十七
 二十八
 二十九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十
 五十一
 五十二
 五十三
 五十四
 五十五
 五十六
 五十七
 五十八
 五十九
 六十
 六十一
 六十二
 六十三
 六十四
 六十五
 六十六
 六十七
 六十八
 六十九
 七十
 七十一
 七十二
 七十三
 七十四
 七十五
 七十六
 七十七
 七十八
 七十九
 八十
 八十一
 八十二
 八十三
 八十四
 八十五
 八十六
 八十七
 八十八
 八十九
 九十
 九十一
 九十二
 九十三
 九十四
 九十五
 九十六
 九十七
 九十八
 九十九
 一百

ついでに
ついでに
ついでに



ついでに
ついでに
ついでに



ついでに
ついでに
ついでに



ついでに
ついでに
ついでに



其のちまたにさかみけのてはひに
 ままにさかみけのてはひに
 吉田にさかみけのてはひに
 ... (transcription of the vertical text columns) ...

一年の
 ... (transcription of the text on the right side of the illustration) ...



... (transcription of the text columns on the left side of the illustration) ...

... (transcription of the text columns on the right side of the illustration) ...

